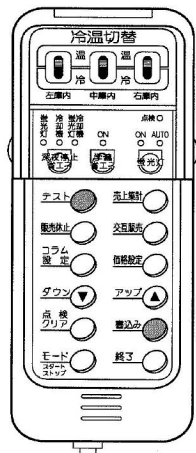


富士電機自動販売機 取扱説明書

リモコンシステム操作の手引き



はじめに



このたびは弊社自動販売機をお買い上げいただきありがとうございます。

お求めの自動販売機を正しく使っていただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

自動販売機の正しい製品知識と取扱いにより末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

なお本書は、お読みになった後大切に保管してください。

もくじ

1. 操作の前に

1.1	リモコン各部の名称とはたらき	1-1
1.2	基本的な操作のしかた	1-2
(1)	機能の設定をする	1-2
(2)	設定されている機能内容を確認する	1-3
(3)	データをクリアする	1-3
(4)	設定データをテストする	1-4
(5)	故障コードを確認する	1-4
1.3	専用キーの機能項目とデータ範囲	1-5
1.4	モードキーの機能項目とデータ範囲	1-7
(1)	モードキー操作の基本	1-7
(2)	機能項目とデータ範囲	1-8

2. 操作のしかた

2.1	単品テスト販売	2-1
2.2	コインテスト販売	2-2
2.3	連続テスト販売（選択ボタンを押してコラムを指定する場合）	2-3
2.4	連続テスト販売（リモコンを操作してコラムを指定する場合）	2-4
2.5	高速連続テスト販売（選択ボタンを押してコラムを指定する場合）	2-5
2.6	高速連続テスト販売（リモコンを操作してコラムを指定する場合）	2-6
2.7	順送りテスト販売	2-7
2.8	トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア （コラム別売上操作不可のとき）	2-8
2.9	トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア （コラム別売上操作可能のとき）	2-9
2.10	トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア （コラム別売上操作不可のとき）	2-11
2.11	トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア （コラム別売上操作可能のとき）	2-12
2.12	グループ別売上個数の確認・クリア	2-14
2.13	グループ別売上金額の確認・クリア	2-15
2.14	価格別売上個数の確認・クリア	2-16
2.15	価格別売上金額の確認・クリア	2-17
2.16	テスト販売個数の確認・クリア	2-18
2.17	累計売上個数の確認	2-18
2.18	累計売上金額の確認	2-19
2.19	累計売上のオールクリア	2-19
2.20	設置時の販売休止時間／コラムの設定・確認	2-20
2.21	販売休止モードの設定・確認	2-21
2.22	交互販売の設定・確認	2-22
2.23	コラム－セレクション配線の設定・確認	2-23
2.24	コラム－セレクション配線の出荷時設定戻し	2-24
2.25	販売価格の設定・確認	2-25
2.26	現在故障の確認	2-26

もくじ

3. モードキーによる操作のしかた

3.1	価格別売上個数の確認・クリア	3-1
3.2	価格別売上金額の確認・クリア	3-3
3.3	累計価格別売上個数の確認	3-5
3.4	オールクリア操作	3-6
3.5	コラムセレクション配線パターン切換の設定・確認	3-7
3.6	スクールタイム時間帯の設定・確認	3-8
3.7	スクールタイム曜日別パターンの設定・確認	3-11
3.8	蛍光灯節電時間帯の設定・確認	3-12
3.9	圧縮機節電時間帯の設定・確認	3-14
3.10	デジタル表示器のスクリーンセーブ設定・確認	3-16
3.11	蛍光灯自動点滅器／ブザー音量の設定・確認	3-17

4. 売上データのクリア及びカウント条件

4.1	コラム別売上クリア操作不可の場合	4-1
4.2	コラム別売上クリア操作可能の場合	4-2

5. 故障コードとその内容

5.1	故障コード一覧表	5-1
-----	----------	-----

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 無断転載を禁じます。

1

操作の前に

ここでは、リモコンを使う上で覚えていただきたい基本的な操作や知識について説明しています。

1.1 リモコン各部の名称とはたらき

このリモコンのキーには、1または複数の項目を操作する機能があります。名称とはたらきはつぎの通りです。

冷温切替

庫内の冷却・加温の設定を切り替えます。

テスト

各種テストをおこなうときに使用します。

販売休止

販売休止時間、コラム販売休止モードを設定・確認するときに使用します。

コラム設定

コラムセレクトクシヨンの設定、確認および一括コピーするときに使用します。

ダウン

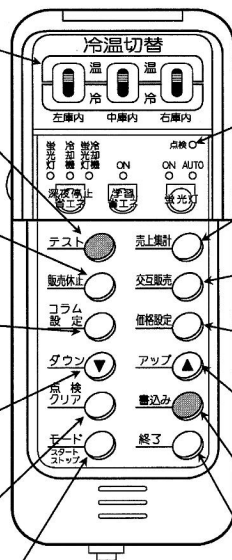
各種項目、モード、データなどを変更します。
1回押すごとにデータが減少

点検/クリア

①故障内容の確認
②各種データのクリア、コピーをするときに使用します。

モード スタート/ストップ

①専用キー以外の項目の設定や確認をするときに使用します。
②テスト販売の開始または停止をします。



点検

故障が発生すると点滅します。

売上集計

売上データを確認するときに使用します。

交互販売

交互販売コラムの設定、確認をするときに使用します。

価格設定

現金またはカードの価格設定や確認をするときに使用します。

アップ

各種項目、モード、データなどを変更します。
1回押すごとにデータが増加

書込み

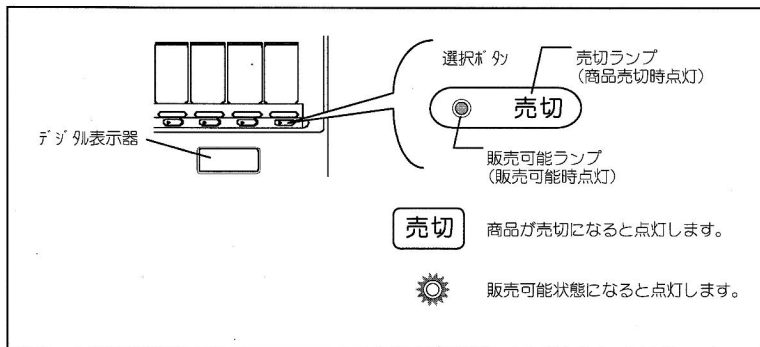
リモコンを操作して、デジタル表示器に表示させたデータを確定します。

終了

リモコン操作を終了し、販売待機状態に戻ります。

1.2 基本的な操作のしかた

キーを操作して自動販売機の機能設定、確認、販売テストや故障内容の確認をおこないます。ここではキーの基本的な操作方法について説明します。操作の内容はメインドアにあるデジタル表示器に表示されます。



(1) 機能の設定をする

1 設定する機能項目を選択する(例:販売価格の設定)

価格設定  を押す。


設定の項目表示になるまで専用キーを押します。


120

(例:120円初期設定)

2 データを入力する


アップ  (ダウン ) を押す。

アップ  を1回押すごとにデータが増加

ダウン  を1回押すごとにデータが減少

130

3 入力したデータを確定する

 選択ボタン を押す。

130

4 販売待機状態に戻る

終了  を押す。

1.2 基本的な操作のしかた

(2) 設定されている機能内容を確認する

1 確認する機能項目を選択する(例:販売休止モードの確認)

販売休止  を押す。

確認の項目表示になるまで専用キーを押します。



2 販売待機状態に戻る

終了  を押す。

(3) データをクリアする


1 データをクリアする機能項目を選択する(例:トータル売上個数のクリア)

売上集計  を押す。

データをクリアする項目表示になるまで専用キーを押します。



2 項目内容を選択する

点検
クリア  を2秒以上押し続ける。

点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、データがクリアされます。



↑ 交互に表示



3 販売待機状態に戻る

終了  を押す。

1. 2 基本的な操作のしかた

(4) 設定データをテストする

1 テストする項目を選択する(例:連続テスト販売)

テスト  を2回押す。



テストする項目表示になるまで専用キーを押します。

2 項目内容を選択する

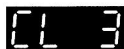
アップ  (ダウン ) を押す。



(例: コラム3)

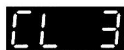
3 テストを開始する

モード
スタート
ストップ  を押す。



4 テストを停止する

モード
スタート
ストップ  を押す。

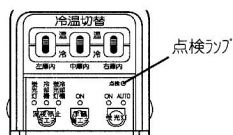


5 販売待機状態に戻る

終了  を押す。

(5) 故障コードを確認する

1 点検ランプが点滅する



2 故障コードを表示する

点検
クリア  を押す



(例: 故障コード 10)

3 故障の対処をする

故障コード一覧表をざらんになって故障の内容を確認し、対処します。

1.3 専用キーの機能項目とデータ範囲

テスト・売上・集計・交互販売・コラム設定・価格設定・点検／クリアをまとめて専用キーと呼びます。専用キーには1または複数の項目が操作できる機能があります。ここでは専用キーの機能項目とその有効データ範囲について説明します。複数の項目機能を有するキーを操作するときは、キーを押した回数で項目を選ぶことができます。ひとつの項目の操作中に同じキーを押すと、つぎの項目に移ります。別の専用キー操作に移るときは現在の操作を終了し、あらためてつぎの操作に移ります。キーを押すごとに機能項目の内容、データ範囲とデジタル表示器に表示される文字がかわります。


テスト  キー

操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	ウォークア時
1回目	F5F1	単品テスト販売 コインテスト販売(コイン投入時)		—
2回目	F5F2	連続テスト販売(選択ボタン/LED)	予約機能有り	—
3回目	F5F3	高速連続テスト販売(選択ボタン/LED)	予約機能有り	—
4回目	F5F4	順送りテスト販売		—


売上集計  キー

操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	ウォークア時
1回目	F1	トータル(期間)売上個数の確認・クリア	0～999,999個	0個
	F2	コラム別売上個数の確認・クリア	0～999,999個	
2回目	F3	トータル(期間)売上金額の確認・クリア	0～999,999円	0円
	F4	コラム別売上金額の確認・クリア	0～999,999円	
3回目	F5 (GrNo)	グループ別売上個数の確認・クリア	0～999,999個	0個
4回目	F6 (GrNo)	グループ別売上金額の確認・クリア	0～999,999円	0円
5回目	F7 (プライズNo)	価格別売上個数の確認・クリア	0～999,999個	0個
6回目	F8 (プライズNo)	価格別売上金額の確認・クリア	0～999,999円	0円
7回目	H	テスト販売数の確認・クリア	0～999,999個	0個
8回目	R1	ルーレット当たり合計個数の確認・クリア	0～999,999個	0個
9回目	R2	ルーレット当たり合計金額の確認・クリア	0～999,999円	0円
10回目	d1	割引回数の確認・クリア	0～999,999個	0個
11回目	d2	割引合計金額の確認・クリア	0～999,999円	0円
12回目	r1	累計売上個数の確認・クリア	0～999,999個	—
13回目	b1	現金累計売上個数の確認・クリア	0～999,999個	—
14回目	f1	現金以外累計売上個数の確認・クリア	0～999,999個	—
15回目	r2	累計売上金額の確認・クリア	0～999,999円	—
16回目	b2	現金累計売上金額の確認・クリア	0～999,999円	—
17回目	f2	現金以外累計売上金額の確認・クリア	0～999,999円	—


1.3 専用キーの機能項目とデータ範囲

販売休止  キー


操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
1回目	H	設置時販売休止時間/ コラム設定・確認	0~24時間 任意のコラム	クリア
2回目		販売休止モードの設定・確認	0:自動設定する 1:自動設定しない	1:しない

交互販売  キー

操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
1回目	⇄	交互販売コラムの設定・確認	任意のコラム	クリア

コラム設定  キー

操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
1回目	[L]	コラム-セレクション配線の設定・確認	任意のコラム	コピー
+ 点検/クリア 連続押し	[L]	コラム-セレクション配線の出荷時設定戻し		—

価格設定  キー

操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
1回目	120	現金価格	0~9,990円 10円単位 初期値120円表示	0円
2回目	120 0.00 (点滅)	カード価格 (カード付時のみ表示)	0~9,999円 1円単位 初期値120円表示	0円
*3回目	0.00 1.00 -0	プライス別カウンタ設定 (E-ト 3-0617 ショックの設定で「5. 価格固定カウンタ」を選択した時のみ表示)	各コラムに設定してある価格の中から選択 0円:価格設定なし	0円

*自動販売機の仕様によって表示されない場合があります。

点検
クリア  キー

操作回数	デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
1回目	I7-107	現在故障の確認	最大16項目	—

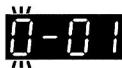
1. 4 モードキーの機能項目とデータ範囲

モードには、統一、選択、タイマ、機種固有設定、釣銭合わせ、ルーレット、カード、プリンタ、サービス、メンテナンスの10種類があり、それぞれモードには更に機能の操作項目番号があります。モードの操作項目番号を入力して機能の設定や確認をします。

(1) モードキー操作の基本

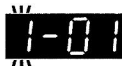
1 **モードスタートストップ** を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

モード番号を入力します。入力したモード番号が点滅します。



3 **書込み** を押す。

手順2で入力したモード番号が確定し、操作項目番号入力待ちの状態になります。1、2桁目を点滅表示します。



4 **アップ** (**ダウン**) を押す。

操作項目番号を入力します。



5 **書込み** を押す。

モードと操作項目が確定し、選択した項目の設定または確認の手順になります。



↑
選択した項目の内容を表示します。

6 手順に従って操作をする。



7 **終了** を押す。

操作を終了し、待機状態に戻ります。

終了 を押すかわりに返却レバーを操作するかまたは30秒間そのまま放置しても販売待機状態に戻ります。



* : 点滅表示

補足

- 手順3、4で **モードスタートストップ** を押すと、手順2に戻ります。
- 手順5、6で **モードスタートストップ** を押すと、手順4に戻ります。

ただし、釣銭合わせの確認や払出し動作等のモードでスタート・ストップキーとして **モード** を使用する場合は除きます。

1.4 モードキーの機能項目とデータ範囲

(2) 機能項目とデータ範囲

モード
スタート
ストップ

○ キー

デジ列表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
0-01	価格別売上個数の確認・クリア	0~999,999個	0個
0-02	価格別売上金額の確認・クリア	0~999,999円	0円
0-88	累計価格別売上個数の確認	0~999,999円	—
0-99	オールクリア操作		
1-01	コラムセクション配線パターン 切換の設定・確認	1:夏 2:冬 3:春 4:秋 99:出荷時データ	—
1-02	コラムセクション配線の設定	1~n(コラム数), 出荷時設定戻し	コピー
1-03	コラムセクション配線の確認	1~n(コラム数)	—
1-04	グループ集計コラムの設定・確認	任意コラム(1~10Gr)	クリア
1-05	つげ買い個数の設定・確認	1~9個, 0:無制限	1:1個
1-06	交互販売コラムの設定・確認	任意コラム(1~10Gr)	クリア
1-07	設置時販売休止モードの設定・確認	0:自動設定する 1:自動設定しない	1:しない
1-08	設置時販売休止時間/コラムの設定 ・確認	0~24時間 任意コラム	クリア
1-09	満杯収容数の設定・確認	0~999個	0
1-10	外部表示の設定・確認	0:しない, 1:残数&ニアエンド 2:補給数&ニアエンド 3:累計売上本数 4:庫内温度	0:しない
1-11	割引対象個数/コラムの設定・確認	1~9個, 0:しない 任意コラム	0:しない コラムクリア
1-12	割引金額の設定・確認	0~90円	0円
1-13	自動返金時間の設定・確認	1~30秒 0:無制限	0:無制限
1-14	フリーバンド設定	0:しない, 1:する	0
1-15	過去故障の確認・クリア	最大16件	クリア
1-16	補給数リセット操作		—
1-17	加温可能日数の設定・確認	1~99日 0:日数管理しない	0:日数管理 しない
1-18	扉開閉日時の確認・クリア	過去15回分	クリア
1-19	販売履歴の確認・クリア	過去5回販売時の 「投入金額」「販売金額」「残金」	クリア
1-20	1:売行き判断キャンセル操作 2:加温期間日数の設定・確認 手動リセット操作	1~999日 0:加温管理しない クリアキー連続押し:手動リセット	—
	3:売行き不調時充てん数の設定・ 確認	0~99個	—
	4:サービスモード	GO/STOP	GO
1-21	補給数の確認	-9~99個	クリア
1-22	適正満杯数の確認	0~99個	クリア
1-23	冷却切換え時間の設定・確認	0~48時間	00~00
1-24	ポイント合計数の確認	0~999999	クリア
1-25	ポイントカード発行枚数の確認	0~999999	クリア

1. 4 モードキーの機能項目とデータ範囲

デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時	
選 択	1-26	ポイント数のクリア操作		—
	1-27	消音モードの設定・確認	0:しない 1:する	0:しない
	1-28	出荷時データへのプリセット(出荷時戻し)		—
	1-29	コラム別ポイント数の設定・確認	1~99	—
	1-34	デジタルのスクリーンセーバ設定・確認	0:しない 1~4:パターン1~4	0:しない
	1-35	売切ランプ点灯原因の確認	4桁	—
	1-36	販売可能ランプ消灯原因の確認	4桁	—
	1-99	オールクリア		—
タ イ マ	2-01	スクールタイム時間帯/コラムの設定・確認	0~23時, 0~59分 (A~Cパターンにつき各7回)	全て -----
	2-02	スクールタイム曜日別パターンの設定・確認	A~C(各曜日に対して) 0:パターン設定なし	0:パターン 設定なし
	2-03	蛍光灯節電時間帯の設定・確認	0~23時, 0~59分	0000~0000
	2-04	圧縮機節電時間帯の設定・確認	0~23時, 0~59分	0000~0000
	2-05	現在時刻の設定・確認	0~23時, 0~59分	—
	2-06	現在月日の設定・確認	1~12月, 1~31日	—
	2-07	現在の年の設定・確認	50~49(1950~2049)	—
	2-08	庫内ファンコントロールの設定・確認	0:連続運転 1:ファンコントロール	1:ファンコ ントロール
	2-09	蛍光灯消灯条件の設定・確認	0:蛍光灯自動点滅器, 9/17どちらかOFF 1:蛍光灯自動点滅器, 9/17両方OFF 2:蛍光灯自動点滅器 OFF 3:9/17 OFF 4:蛍光灯自動点滅器 ON(暗くなったら消灯)の条件で消灯する	—
	2-10	ビルバリデータ禁止時間帯の設定・確認	0~23時	00~00
	2-11	蛍光灯消灯曜日の設定・確認	1~7(日~土) 設定曜日数:最大4	クリア (-----)
	2-12	割引時間帯の設定・確認	0~23時	00~00
	2-13	インベントリ-禁止時間帯の設定・確認	0~23時	00~00
2-15	調光時間帯の設定・確認	0~23時	00~00	
2-16	選択ボタンイルミネーション動作時間帯の設定・確認	0~23時	00~00	
機 種 固 有 設 定	3-01	2本売り防止スイッチ指定コラムの設定・確認	1~8	—
	3-02	取出口表示ランプNo指定コラムの設定・確認	1~6	—
	3-05	売切後1本販売の設定・確認	0:しない 1:する	0:しない
	3-06	オプションカウンタ仕様の設定・確認	0:カウンタなし 1:ブライスカンタ/テストカットする 2:ブライスカンタ/テストカットしない 3:グループ カンタ/テストカットする 4:グループ カンタ/テストカットしない 5:価格固定カンタ (ブライスカンタ/テストカットしない)	—

1. 4 モードキーの機能項目とデータ範囲

デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時	
機種固有設定	3-07	庫内温度レベルの設定・確認	0~10 (HOTは0~9)	—
	3-08	選択ボタン番号の設定・確認	1~n	クリア
	3-09	加温管理機能動作モードの設定・確認	0: 適正補給数表示方式 1: 売行き不調時補給数固定方式	—
	3-10	選択ボタンイルミネーション番号の設定・確認	1~n	—
	3-11	偽造コイン対応の設定・確認	0: しない 1~4: 0~99枚	0: しない
	3-12	構造モードの設定・確認	4桁	—
	3-13	出荷時データのセット操作		—
	3-14	売上データクリア操作切換モードの設定・確認	0: コラム別売上クリア操作不可 1: コラム別売上クリア操作可能	—
	3-15	通信速度設定	1~4	—
	3-16	複数コラム割付設定	10グループ	—
	3-17	2コラム可能設定 (1Lベット対応)	0: 分割しない 1: 分割する	—
	3-18	室外ファン逆転制御可能の設定	0: 逆転しない 1: 逆転する	0: 逆転しない
	3-19	選択ボタンイルミネーション表示速度の設定	1~99 (0.1秒)	—
	3-20	2000円札機能の設定・確認	0: 制御しない 1: 制御する	
	3-21	フォト感度/ブザー音量の設定	1桁目: フォト 2桁目: ブザー音量	—
	3-22	メニュー表図番の設定・確認	8桁	—
3-23	選択ボタンの運動設定	32グループ	—	
3-24	寒冷地仕様の設定・確認	0: しない 1: する	0: しない	
3-26	プライス別カウンタの設定価格の確認	プライスカウンタ 1~7		
釣銭合わせ	4-01	釣銭過不足数の確認/払出し操作 チューブ全体 自動チューブ¥10~¥500 手動チューブ¥10~¥500	【チューブ全体】 「 — 」: 増加チューブ有り 「 — — — 」: 過不足なし 「 0 」: 釣銭合わせなし 【個別チューブ】 0~98: 自動チューブ不足枚数 0~998: 手動チューブ不足枚数	過不足枚数 クリア (0枚)
	4-02	釣銭保有枚数の設定・確認 自動チューブ¥10~¥500 手動チューブ¥10~¥500	【自動チューブ】 0~98: 枚数設定 99: 釣銭合わせなし 【手動チューブ】 0~998: 枚数設定 999: 釣銭合わせなし	自動1-9 99 (なし) 手動1-9 999 (なし)
	4-03	釣銭合わせモードの設定・確認	0: しない 1: 自動釣銭合わせモード (チューブインモード) 2: 自動チューブ残量モード (チューブ残量モード)	0: しない

1. 4 モードキーの機能項目とデータ範囲

デジタル表示器	項目内容	データの範囲(備考)	オールクリア時
ルーレット	5-01 ルーレット当たり確率/コラムの設定・確認	0: 当たりなし 1: 1/2 (テストモード) 10~990: 1/10~1/990 999: ルーレットなし	999: ルーレットなし
カード	6-01 現金/カード同時投入可否の設定・確認	0: 不可 1: 可	0: 不可
	6-02 カード返却モードの設定・確認	0: カード排出 1: カード取込み	0: 排出
	6-03 IDカード発行月の設定・確認	1~12月	クリア(ー)
	6-04 IDカード発行年の設定・確認	50~49 (1950~2049)	クリア(ー)
	6-05 テストIDカード有効No.の設定・確認	01~10 (3桁目は固定)	クリア(ー)
	6-06 無効部署別IDカードNo.の設定・確認	01~99	クリア(ー)
	6-07 選択ボタン先選択有効時間の設定・確認	0~255 (0sec~255sec)	20
6-08 モバイル決済履歴のプリンタ印字出力起動		—	
ブリ	7-01 プリンタ印字切換えの設定・確認	0: 印字しない 1: 補給数印字 2: 売切/売上/稼働	—
	7-02 機種番号の設定・確認	8桁	—
	7-03 商品コードの設定・確認	6桁	クリア
ンタ	7-04 トータル売上のクリア操作	トータル売上個数・金額 ルーレット当たり個数・金額 テスト販売個数	—
	7-05 コラム別売上のクリア操作	コラム別売上個数・金額 コラム別ルーレット当たり個数・金額 (プリンタ印字にのみ有り)	—
サービス	8-01 コンプレッサ強制運転機能		
	8-02 コンデンサファン強制運転機能		
	8-03 庫内ファン強制運転機能		
	8-04 電磁弁強制運転機能		
	8-05 ヒータ強制運転機能		
メンテナン	9-01 コンプレッサ移動時間の確認・クリア	0~999999時間	クリア
	9-02 庫内ファン移動時間の確認・クリア	0~999999時間	クリア
	9-03 コインメカニズム投入/排出枚数の確認・クリア	0~999999枚	クリア
	9-04 ビルバリの識別回数の確認・クリア	0~999999回	クリア
	9-05 ベンドメカ動作回数の確認・クリア	0~999999回	クリア

※ 5 カードについては自販機に接続されていない場合は、項目の表示を行いません。

※※自販機本体仕様により表示されない場合があります。

2 操作のしかた

2.1 単品テスト販売



メインドアの選択ボタンを押して、商品が1個ずつ正しく販売されるかをテストします。

1 **テスト** を押す。

全コラムの販売可能ランプが点灯します。



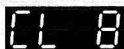
2 **選択ボタン** を押す。

押したボタンの販売可能ランプが点灯し、該当コラムの商品を1個販売します。販売が終了するまで他の販売可能ランプは消灯します。



3 **アップ** (**ダウン**) を押す。

コラム番号を指定します。押し続けると早く変わります。



(例 CL8:7548)

4 **モード
スタート
ストップ** を押す。

現在表示中のコラムの商品を1個販売します。別のコラムの単品テストをするときは手順3に戻ってください。



5 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. 選択ボタンを押してコラム指定をおこなうときは、手順3、4は不要です。
2. **アップ** (**ダウン**) でコラムを指定するときは、手順2は不要です。
3. 手順3で **アップ** (**ダウン**) を押してコラムを指定すると、手順2の選択ボタンによる販売はできません。
4. 単品テストの解除方法
 - (1) 30秒間そのままにすると自動解除されます。
 - (2) 返却レバーを操作してください。
 - (3) 終了キーを押します。

2.2 コインテスト販売

コインを投入して商品が1個ずつ正しく販売されるかをテストします。



1 **テスト** を押す。

全コラムの販売可能ランプが点灯します。



2 コインを投入する。

コインを投入すると、コインテスト販売モードに切り替わり、販売可能なコラムの販売可能ランプが点灯します。



(例 200:200円投入)

3 **選択ボタン** を押す。

商品を販売します。残金がある場合は、自動返却または返却レバーを操作すると残金を返金した後、待機状態に戻ります。
(返却時間はまとめて買い本数設定、つり銭自動返却時間設定によります。)



(例 80:120円商品販売、
残金80円)

4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- コインテストの解除方法
 - 30秒間そのままにすると自動解除されます。
 - 返却レバーを操作してください。
 - 終了キーを押します。
- コインテストでの販売は売上個数・金額ともに売上加算されません。

2. 3 連続テスト販売(選択ボタンを押してコラムを指定する場合)



選択ボタンを押して商品が連続で正常に販売されるかテストします。

- 1 **テスト** を 2 回押す。

連続テスト販売モードになります。



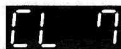
- 2 **● 選択ボタン** を押す。

選択ボタンを押して、連続テスト販売をおこなう複数のコラムを指定(予約)することができます。



- 3 **モード
スタート
ストップ** を押す。

ピッ、ピッ、ピーというブザー音の後、連続テスト販売を開始します。



(例 CL7:0547)

- 4 **モード
スタート
ストップ** を押す。

販売を停止します。もう一度 **モード
スタート
ストップ** を押すと、販売を再開します。



- 5 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補 足

- 連続テスト販売は、売切後3回販売動作すると停止します。続けて別のコラムの連続テスト販売をおこなう場合は、手順2に戻ってください。
- 手順2で複数コラムを指定した場合には、つぎのコラム番号を表示し、手順3でつぎのコラムの販売を開始します。
- アップ** (**ダウン**) を押してコラム指定をおこなった後、選択ボタンによる販売はできなくなります。

2. 4 連続テスト販売(リモコンを操作してコラムを指定する場合)



リモコンを操作して商品が連続で正常に販売されるかテストします。



1 **テスト** を2回押す。

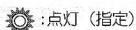
連続テスト販売モードになります。



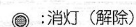
2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

コラム番号を指定します。ただし、このとき指定できるコラムは1つだけです。押し続けると早く変わります。指定されたコラムの販売可能ランプが点灯します。また、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと解消され、ランプは消灯します。

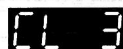
(例 CL3:J743)



:点灯 (指定)



:消灯 (解除)



3 **モード
スタート
ストップ** を押す。

ピッ、ピッ、ピーというブザー音の後、連続テスト販売を開始します。



4 **モード
スタート
ストップ** を押す。

販売を停止します。もう一度 **モード
スタート
ストップ** を押すと、販売を再開します。

5 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 連続テスト販売は、売切後3回販売動作すると停止します。
- アップ** (**ダウン**) を押してコラム指定をおこなった後、選択ボタンによる販売はできなくなります。

2. 5 高速連続テスト販売(選択ボタンを押してコラムを指定する場合)

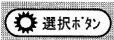



選択ボタンを押して商品が高速連続で正常に販売されるかテストします。

1  を3回押す。



高速連続テスト販売モード[®]になります。



2  を押す。

高速連続テスト販売をおこなう複数のコラムを指定(予約)することができます。指定されたコラムの販売可能ランプが点灯します。また、販売可能ランプが点灯している  を押すと解除され、ランプは消灯します。



 : 点灯 (指定)
 : 消灯 (解除)

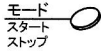
3  を押す。

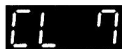
ピッ、ピッ、ピーというブザー音の後、高速連続テスト販売を開始します。



(例 CL7:0547)

4  を押す。



販売を停止します。もう一度  を押すと、販売を再開します。



5  を押す。

待機状態に戻ります。

補 足

1. 高速連続テスト販売は、売切後3回販売動作すると停止します。続けて別のコラムの高速連続テスト販売をおこなう場合は、手順2に戻ってください。
2. 手順2で複数コラムを指定した場合には、つぎのコラム番号を表示し、手順3でつぎのコラムの販売を開始します。
3.  () を押してコラム指定をおこなった後、選択ボタンによる販売はできなくなります。

2. 6 高速連続テスト販売(リモコンを操作してコラムを指定する場合)



リモコンを操作して商品が高速連続で正常に販売されるかテストします。

- 1 **テスト** を3回押す。



高速連続テスト販売モードになります。

- 2 **アップ** (**ダウン**) を押す。



コラム番号を指定します。ただし、このとき指定できるコラムは1つだけです。押し続けると早く変わります。

(例 CL3:J543)

- 3 **モード
スタート
ストップ** を押す。



ピッ、ピッ、ピーというブザー音の後、高速連続テスト販売を開始します。

- 4 **モード
スタート
ストップ** を押す。



販売を停止します。もう一度 **モード
スタート
ストップ** を押すと、販売を再開します。

- 5 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 高速連続テスト販売は、売切後3回販売動作すると停止します。
- アップ** (**ダウン**) を押し続けてコラム指定をおこなった後、選択ボタンによる販売はできなくなります。

2.7 順送りテスト販売

商品がコラム1から順番に正常に販売されるかテストします。



- 1 **テスト** を4回押す。

7574

順送りテスト販売モードになります。

- 2 **モード
スタート
ストップ** を押す。

CL 1

ピッ、ピッ、ピーというブザー音の後、No.1コラムから順送りテスト販売を開始します。

(例 CL1:J541)

- 3 **モード
スタート
ストップ** を押す。

CL 7

販売を停止します。もう一度 **モード
スタート
ストップ** を押すと、販売を再開します。

↓
CL 8

- 4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. テスト販売動作の途中で返却レバーまたは **終了** を操作すると販売を中断して待機状態に戻ります。

2. 8 トータル売上個数, コラム別売上個数の確認・クリア (コラム別売上操作不可のとき)



トータル売上個数, コラム別売上個数の確認・クリアをします。

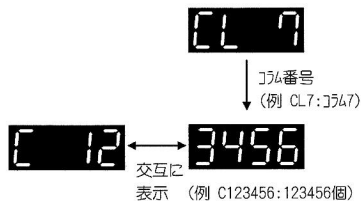
1 **売上集計** を押す。

トータル売上個数を表示します。上位2桁, 下位4桁を交互に表示します。



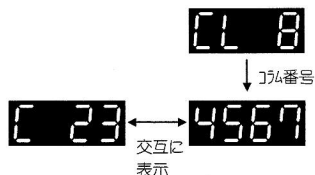
2 **選択ボタン** を押す。

コラム番号を表示し, 販売可能ランプが点灯します。コラム番号を表示後, 上位2桁, 下位4桁を交互に表示します。



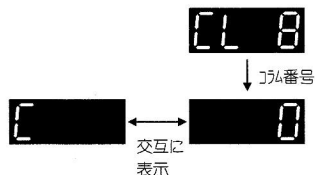
3 **アップ** (**ダウン**) を押す。

コラム番号が変わります。押し続けると早く変わります。



4 **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

どのコラムを表示していても, トータル売上個数, 全てのコラムのコラム別売上個数がクリアされます。



5 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 売上データをそのまま残すときは, 手順3の後, **終了** を押してください。
- 最後 (最初) のコラムまで表示すると「End」を表示し, もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと, 最初 (最後) のコラム番号に戻ります。
- トータル売上個数, コラム別売上個数をクリアした場合, 同時にトータル売上金額, コラム別売上金額もクリアされます。
- 個数が6桁を超えた場合は, 下6桁の個数を表示します。

2. 9 トータル売上個数, コラム別売上個数の確認・クリア (コラム別売上操作可能のとき)



トータル売上個数, コラム別売上個数の確認・クリアをします。

1 売上集計 を押す。

トータル売上個数を表示します。上位2桁, 下位4桁を交互に表示します。



(1) 点検クリア を2秒以上押し続ける。

トータル売上個数がクリアされます。同時にトータル売上金額もクリアされます(コラム別売上個数, 金額はクリアされません)。

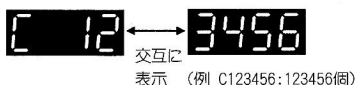


2 選択ボタン を押す。

コラム番号を表示し, 販売可能ランプが点灯します。コラム番号を表示後, 上位2桁, 下位4桁を交互に表示します。

CL 7

↓ コラム番号
(例 CL7: 0567)



(2) 点検クリア を2秒以上押し続ける。

表示しているコラムのコラム別売上個数のみクリアされます。同時に該当コラムのコラム別売上金額もクリアされます。このとき, トータル売上個数, トータル売上金額はクリアされません。


CL 7

↓ コラム番号



3 アップ (ダウン) を押す。

コラム番号が変わります。最後のコラムまで表示すると,

つぎに「End」を表示します。この表示中に ^{点検}クリア  を2秒以上押し続けると全てのコラムのコラム別売上個数をクリアします(全コラム一斉クリア)。同時に全てのコラム別売上金額もクリアされます。このとき, トータル売上個数, 金額はクリアされません。

End

4 終了 を押す。

待機状態に戻ります。

2.9 トータル売上個数, コラム別売上個数の確認・クリア

(コラム別売上操作可能のとき)

補足

1. 売上データをそのまま残すときは、手順1の後、終了を押してください。
2. 最後(最初)のコラムまで表示すると「End」を表示し、もう一度 アップ (ダウン) を押すと、最初(最後)のコラム番号に戻ります。
3. トータル売上個数, コラム別売上個数の両方をクリアした場合、同時にトータル売上金額, コラム別売上金額もクリアされます。
4. 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

2. 10 トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア (コラム別売上操作不可のとき)



トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリアをします。

- 売上集計** を2回押す。

トータル売上金額を表示します。上位2桁、下位4桁を交互に表示します。
- 選択ボタン** を押す。

コラム番号を表示し、販売可能ランプが点灯します。コラム番号を表示後、上位2桁、下位4桁を交互に表示します。
- アップ** (**ダウン**) を押す。

コラム番号が変わります。押し続けると早く変わります。
- 点検クリア** を2秒以上押し続ける。

どのコラムを表示していても、トータル売上金額、全てのコラムのコラム別売上金額がクリアされます。
- 終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 売上データをそのまま残すときは、手順3の後、**終了** を押してください。
- 最後(最初)のコラムまで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初(最後)のコラム番号に戻ります。
- トータル売上金額、コラム別売上金額をクリアした場合、同時にトータル売上個数、コラム別売上個数もクリアされます。
- 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

2. 11 トータル売上金額, コラム別売上金額の確認・クリア (コラム別売上操作可能のとき)



トータル売上金額, コラム別売上金額の確認・クリアをします。

- 1 **売上集計** を2回押す。

トータル売上金額を表示します。上位2桁, 下位4桁を交互に表示します。



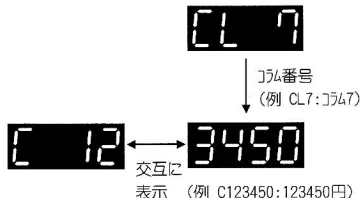
- (1) **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

トータル売上金額がクリアされます。同時にトータル売上個数もクリアされます(コラム別売上個数, 金額はクリアされません)。



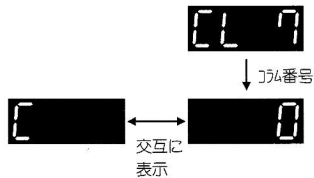
- 2 **選択ボタン** を押す。

コラム番号を表示し, 販売可能ランプが点灯します。コラム番号を表示後, 上位2桁, 下位4桁を交互に表示します。



- (2) **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

表示しているコラムのコラム別売上金額のみクリアされます。同時に該当コラムのコラム別売上個数もクリアされます。このとき, トータル売上個数, トータル売上金額はクリアされません。



- 3 **アップ** (**ダウン**) を押す。

コラム番号が変わります。最後のコラムまで表示すると,

つぎに「End」を表示します。この表示中に **点検クリア** を2秒以上押し続けると全てのコラムのコラム別売上金額をクリアします(全コラム一斉クリア)。同時に全てのコラム別売上個数もクリアされます。このとき, トータル売上個数, 金額はクリアされません。

End

- 4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

2. 11 トータル売上金額, コラム別売上金額の確認・クリア

(コラム別売上操作可能のとき)

補 足

1. 売上データをそのまま残すときは、手順 1 の後、**終了** を押してください。
2. 最後 (最初) のコラムまで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初 (最後) のコラム番号に戻ります。
3. トータル売上金額, コラム別売上金額の両方をクリアした場合、同時にトータル売上個数, コラム別売上個数もクリアされます。
4. 金額が 6 桁を超えた場合は、下 6 桁の金額を表示します。

2. 12 グループ別売上個数の確認・クリア



あらかじめコラムを指定して設定したグループの、グループ別売上個数の確認・クリアをします。

1 **売上集計** を3回押す。

グループ別売上個数を表示します。グループ番号を表示後、上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

↓ グループ番号
(例 GC1:グループ1)

↑ 交互に表示

(例 123456:123456個)

2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

グループ番号が変わります。押し続けると早く変わります。

↓ グループ番号

↑ 交互に表示

3 **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

どのグループ番号を表示していても、全てのグループのグループ別売上個数がクリアされます。

↓ グループ番号

4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補 足

- 売上データをそのまま残すときは、手順2の後、**終了** を押してください。
- 最後(最初)のグループまで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初(最後)のグループ番号に戻ります。
- グループ別売上個数をクリアした場合、同時にグループ別売上金額もクリアされます。
- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

2. 13 グループ別売上金額の確認・クリア



あらかじめコラムを指定して設定したグループの、グループ別売上金額の確認・クリアをします。

1 **売上集計** を4回押す。

グループ別売上金額を表示します。グループ番号を表示後、上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

GP 1

↓ グループ番号
(例 GP1:グループ1)

12 上位
2桁

↑ 交互に表示

3450 下位
4桁

(例 123450:123450円)

2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

グループ番号が変わります。押し続けると早く変わります。

GP 2

↓ グループ番号

23

↑ 交互に表示

4560

3 **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

どのグループ番号を表示していても、全てのグループのグループ別売上金額がクリアされます。

GP 2

↓ グループ番号

0

4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 売上データをそのまま残すときは、手順2の後、**終了** を押してください。
- 最後(最初)のグループまで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初(最後)のグループ番号に戻ります。
- グループ別売上金額をクリアした場合、同時にグループ別売上個数もクリアされます。
- 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

2. 14 価格別売上個数の確認・クリア



あらかじめ設定した販売価格別の、売上個数の確認・クリアをします。

1 **売上集計** を5回押す。

価格別売上個数を表示します。プライス番号を表示後、上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

PC 1

↓ プライス番号
(例 PC1: プライス1)

12 上位
2桁

↑ 交互に表示

3456 下位
4桁

(例 123456:123456個)

2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

プライス番号が変わります。押し続けると早く変わります。

PC 2

↓ プライス番号

23

↑ 交互に表示

4567

3 **点検 クリア** を2秒以上押し続ける。

どのプライス番号を表示していても、全ての価格の価格別売上個数がクリアされます。

PC 2

↓ プライス番号

0

4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補 足

1. プライス番号は、販売価格のうち高額順にP 1, P 2, P 3・・・となります。
2. 売上データをそのまま残すときは、手順2の後、**終了** を押してください。
3. 最後(最初)のプライス番号まで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初(最後)のプライス番号に戻ります。
4. 価格別売上個数をクリアした場合、同時に価格別売上金額もクリアされます。
5. 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

2. 15 価格別売上金額の確認・クリア



あらかじめ設定した販売価格別の、売上金額の確認・クリアをします。

1 売上集計 を6回押す。

価格別売上金額を表示します。プライス番号を表示後、上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

PP 1

↓ プライス番号
(例 PP1: プライス1)

12 上位
2桁

↑ 交互に表示

3450 下位
4桁

(例: 123450円)

2 アップ (アップ) (ダウン) を押す。

プライス番号が変わります。押し続けると早く変わります。

PP 2

↓ プライス番号

23

↑ 交互に表示

4560

3 点検クリア を2秒以上押し続ける。

どのプライス番号を表示していても、全ての価格の価格別売上金額がクリアされます。

PP 2

↓ プライス番号

0

4 終了 を押す。

待機状態に戻ります。

補 足

1. プライス番号は、販売価格のうち高額順に P 1, P 2, P 3・・・となります。
2. 売上データをそのまま残すときは、手順2の後、終了 を押してください。
3. 最後(最初)のプライス番号まで表示すると「End」を表示し、もう一度 アップ (アップ) (ダウン) を押すと、最初(最後)のプライス番号に戻ります。
4. 価格別売上金額をクリアした場合、同時に価格別売上個数もクリアされます。
5. 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

2. 16 テスト販売個数の確認・クリア



テスト販売個数の確認・クリアをします。

- 1 **売上集計** を7回押す。

テスト販売個数を表示します。上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

H 34 上位
2桁

↑ 交互に表示

5678 下位
4桁

(例 H345678:345678個)

H

↑ 交互に表示

0

- 2 **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

テスト販売個数がクリアされます。

- 3 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 売上データをそのまま残すときは、手順1の後、**終了** を押してください。
- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

2. 17 累計売上個数の確認



自動販売機据付け後、販売開始からの累計売上個数の確認をします。

- 1 **売上集計** を12回押す。

累計売上個数を表示します。上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

rC90 上位
2桁

↑ 交互に表示

1234 下位
4桁

(例 rC901234:901234個)

- 2 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

2. 18 累計売上金額の確認

自動販売機据付け後、販売開始からの累計売上金額の確認をします。

- 1 **売上集計** を15回押す。

累計売上金額を表示します。上位2桁、下位4桁を交互に表示します。

売上集計



上位
2桁

↑ ↓ 交互に表示

1230

下位
4桁

(例 rP901230:901230円)

- 2 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

2. 19 累計売上のオールクリア

累計売上個数や累計売上金額など、累計売上のデータを一斉クリアします。

- 1 **売上集計** を12~17回押す。

つぎのいずれかの売上を表示させます。

- ・累計売上個数、現金累計売上個数
- ・現金以外累計売上個数
- ・累計売上金額、現金累計売上金額
- ・現金以外累計売上金額

売上集計



上位
2桁

↑ ↓ 交互に表示

1230

下位
4桁

(例:累計売上個数)

- 2 **点検クリア** を長いブザー音が2回鳴り終わるまで(約6秒間)押し続ける。

つぎの累計売上データが全てクリアされます。

- ・累計売上個数、現金累計売上個数
- ・現金以外累計売上個数
- ・累計売上金額、現金累計売上金額
- ・現金以外累計売上金額

点検クリア

↑ ↓ 交互に表示

0000

- 3 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。



2. 20 設置時の販売休止時間／コラムの設定・確認

自動販売機の設置、移設や庫内の冷却・加温切換えをする場合、あらかじめリモコンを操作して、運転休止時間や運転を休止するコラムを設定します。

1 **販売休止** を押す。

設置時販売休止設定の項目になります。



2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

時間を設定します。押し続けると早く変わります。



3 **書込み** を押す。

手順2で設定した時間を確定します。



4 **選択ボタン** を押す。

販売可能ランプが消灯している **選択ボタン** を押すと、販売可能ランプと売切ランプが点灯し、そのコラムは現在表示している時間販売休止に設定されます。逆にランプが点灯している **選択ボタン** を押すと、ランプが消灯し、そのコラムの販売休止は解除されます。



: 点灯 (設定)

: 消灯 (設定解除)

: 点滅表示

5 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 現在の内容を確認するときは、手順2～4をおこなわずに **終了** を押してください。
手順1の状態のとき、現在販売休止中のコラムの選択ボタンの販売可能ランプと売切ランプが点灯します。
- 販売休止時間とコラムの両方を設定してください。
休止時間が0またはコラムを設定しないと販売休止はおこなえません。

2. 21 販売休止モードの設定・確認



販売休止モードの設定・確認をします。

- 1 **販売休止** を 2 回押す。

販売休止モード設定の項目になります。



- 2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

データを設定します。押し続けると早く変わります。



- 3 **書込み** を押す。

手順 2 で設定したデータを確定します。



- 4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

※：点滅表示

補 足

- 現在の内容を確認するときは、手順 2～3 をおこなわずに **終了** を押してください。
- 表示内容と設定範囲 ※□：自動設定する □：自動設定しない
 ※「□：自動設定する」に設定しておく、売切れ状態から売切れ解除になったコラム（売切れからローディングされたコラム）は、2-20 ページ「設置時の販売休止時間／コラムの設定・確認」で設定された時間だけ自動的に販売休止にします。

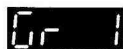
2. 22 交互販売の設定・確認



交互販売したいコラムの設定・確認をします。

交互販売とは、あらかじめ設定した同一商品を販売する複数コラムでそれぞれのコラムに割り付けられた選択ボタンのどれかを押すと、順番に商品を払い出す機能をいいます。

1 交互販売 を押す。



交互販売の設定項目になります。交互販売グループ1の表示をおこない、現在そのグループに設定されているコラムの販売可能ランプが点灯します。

2 選択ボタン を押す。



販売可能ランプが消灯している **●** 選択ボタン を押すと、販売可能ランプが点灯し、そのコラムが現在表示中のグループに設定されます。販売可能ランプが点灯している **◎** 選択ボタン を押すと、販売可能ランプが消灯し、そのコラムの交互販売は解除されます。

☀: 点灯 (設定)

◎: 消灯 (設定解除)

3 アップ (ダウン) を押す。



グループを変更します。押し続けると早く変わります。

(例 Gr2:グループ2)

4 点検クリア を2秒以上押し続ける。



どのグループを表示していても、交互販売設定中に **点検クリア** を2秒以上押し続けると、全ての交互販売がクリアされます。

5 終了 を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. 最後 (最初) のグループまで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初 (最後) のグループ番号に戻ります。
2. 1つのコラムは複数の交互販売グループには設定できません。
3. 価格の異なるコラムを同一グループに設定することはできません。
4. 確認のみおこなう場合は、手順2を飛ばしてください。このとき、デジタルに表示されているグループに該当するコラムの選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。
5. 交互販売を全グループともクリアするときのみ手順4をおこなってください。
6. 手順4で全ての交互販売設定クリアされると、手順1に戻ります。

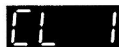


2.23 コラム—セレクション配線の設定・確認

コラムと選択ボタン（セレクション）の対応を設定します。
 コラム—セレクション配線とは、選択ボタンを押すとどのコラムが動作するかの関連付けをすることをいいます。

1 **コラム設定** を押す。

コラム—セレクション配線の設定項目になります。コラム番号 1 が表示され、現在対応している **●選択ボタン** の販売可能ランプが点灯します。



(例 CL1:コラム1)

2 **● 選択ボタン** を押す。

販売可能ランプが消灯している **●選択ボタン** を押すと、販売可能ランプが点灯し、現在表示されているコラムに設定されます。

販売可能ランプが点灯している **●選択ボタン** を押すと、販売可能ランプが消灯し、設定が解除されます。



☀: 点灯(設定)

⊙: 消灯(設定解除)

3 **アップ** (**ダウン**) でコラム番号を変更することができます。

押し続けると早く変わります。別のコラム番号設定をするときは、手順 2 に戻ります。



4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. コラム—セレクション配線の設定状態で売切ランプが点滅している選択ボタンは、どのコラムにも設定されていません。
2. 他のコラムを設定するときは手順 2, 3 を繰り返してください。
3. 最後(最初)のコラムまで表示すると「End」を表示し、もう一度 **アップ** (**ダウン**) を押すと、最初(最後)のコラム番号に戻ります。
4. 確認をおこなう場合は、手順 2 を飛ばしてください。このとき、デジタル表示器に表示されているコラム番号に該当する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。

2. 24 コラムーセレクション配線の出荷時設定戻し

コラムと選択ボタン（セレクション）の対応を出荷時の設定に戻します。



1 **コラム設定** を押す。

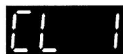
コラムーセレクション配線の設定項目になります。コラム番号1が表示され、現在対応している **●選択ボタ** の販売可能ランプが点灯します。



(例 CL1:コラム1)

2 **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

コラムーセレクション配線が出荷時の設定状態に戻り、交互販売の設定データがクリアされます。



3 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補 足

1. コラムーセレクション配線には「パターン1」、「パターン2」、「パターン3」、「パターン4」、「出荷時パターン」の5つのパターンがあります。通常はパターン1、2、3、4を季節毎に切り換えるなどしてお使いください。
2. パターンの切換えはモード操作でおこないます。このうち「出荷時パターン」に切り換えるときは、暗証番号が必要です。
3. プリセット&クリアの操作は現在使用しているコラムーセレクション配線のパターンに「出荷時パターン」を読み込み、交互販売データをクリアする操作です。
例えば、現在パターン1を使用中であれば、パターン1の設定の内容が「出荷時パターン」と同じ設定の内容に書き換わります。

2. 25 販売価格の設定・確認



販売価格を設定・確認します。

1 **価格設定** を押す。

販売価格設定項目になります。最初に価格 120 円を表示します。

120

(例 120:販売価格120円)

2 **アップ** (▲) / **ダウン** (▼) を押す。

価格を変更します。押し続けると早く変わります。

130

3 **選択ボタン** を押す。

選択ボタン を押したコラムは、現在表示されている価格に設定され、販売可能ランプが点灯します。別の価格に移るときは手順2に戻ります。

130

4 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. 価格を設定できる範囲は、0～9,990円、10円単位です。
2. 販売価格の確認だけをおこなうときは、手順2の後、**終了** を押ししてください。
3. 続けて別の価格に設定するときは、手順2、3を繰り返してください。
4. 現在設定されている価格帯の変更のみ有効です。現在設定されている価格を解除することはできません。

2. 26 現在故障の確認

2. 操作のしかた



現在故障している箇所が故障コードで表示されます。

- 1 **点検
クリア** を押す。

故障がある場合は、故障コードを表示します。
故障がない場合は、「E n d」を表示します。



故障コード表示

- 2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

アップ を押すと、つぎの故障コードを表示します。
ダウン を押すと戻ります。



(例 51:故障コード 51)

- 3 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. 故障修理後、故障前の状態に復帰している場合は、故障コードは自動クリアされます。

3

モードキーによる操作のしかた

3.1 価格別売上個数の確認・クリア

モード
スタート
ストップ
0-01

あらかじめ設定した販売価格別の売上個数の確認・クリアをします。

- 1 **モード
スタート
ストップ** を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。

0-01

- 2 **書込み** を押す。

モード番号0を確定します。項目番号入力待ちの状態になります。

0-01

- 3 **書込み** を押す。

価格別売上個数の確認項目になり、販売価格の低い順に個数を表示します。

P 120

↓ (例:120円)

上位
2桁 [12] ← 交互に → [3456] 下位
4桁
表示 (例:123456個)

- 4 **アップ** (**ダウン**) を押す。

つぎの価格に表示が変わります。
押し続けると早く変わります。

P 150

↓ (例:150円)

[23] ← 交互に → [4567]
表示 (例:234567個)

- 5 **点検
クリア** を2秒以上押し続ける。

どの価格を表示していても、全ての価格別
売上個数がクリアされます。

[] ← 交互に → [0]
表示

- 6 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

※：点滅表示


補 足


- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。
- 売上データをそのまま残すときは、手順5の後、**終了** を押ししてください。
- 価格数は最大10価格まで設定できます。
- 手順4で現在設定していない価格でも、過去に設定してあった価格データはクリアするまで表示します。

3.1 価格別売上個数の確認・クリア

5. 価格の桁数によって価格の表示はつぎの通りとなります。

90円するとき：  (Pのつぎにブランク)

120円するとき：  (ブランクなし)

1110円するとき：  (P表示なし)

6. モードキー操作による価格別売上個数・金額のクリアをすると、売上集計による価格別売上個数・金額もクリアされます。また、売上集計操作による価格別売上個数・金額クリアをした場合も同様にモードキー操作による価格別売上個数・金額もクリアされます。

3. 2 価格別売上金額の確認・クリア



あらかじめ設定した販売価格別の売上金額の確認・クリアをします。

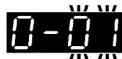
- 1 **モードスタートストップ** を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



- 2 **書込み** を押す。

モード番号0を確定します。項目番号入力待ちの状態になります。



- 3 **アップ** (**ダウン**) を押す。

項目番号を2にします。



- 4 **書込み** を押す。

価格別売上金額の確認項目になり、販売価格の低い順に価格別売上金額を表示します。



↓ (例:120円)



- 5 **アップ** (**ダウン**) を押す。

つぎの価格に表示が変わります。押し続けると早く変わります。



↓ (例:150円)



- 6 **点検クリア** を2秒以上押し続ける。

どの価格を表示していても、全ての価格別売上金額がクリアされます。



- 7 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

* : 点滅表示

補足


- 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。
- 売上データをそのまま残すときは、手順5の後、**終了** を押ししてください。
- 価格数は最大10価格まで設定できます。
- 手順5で現在設定していない価格でも、過去に設定してあった価格データはクリアするまで表示します。


3.2 価格別売上金額の確認・クリア


5. 価格の桁数によって価格の表示はつぎの通りとなります。

90円るとき:  (Pのつぎにブランク)

120円るとき:  (ブランクなし)

1110円るとき:  (P表示なし)

6. モードキー操作による価格別売上個数・金額のクリアをすると、 による価格別売上個数・

金額もクリアされます。また、 操作による価格別売上個数・金額クリアをした場合も同様にモードキー操作による価格別売上個数・金額もクリアされます。

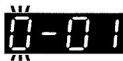
3.3 累計価格別売上個数の確認



自動販売機据付け後、販売開始からの累計価格別売上個数の確認をします。

- 1 を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



- 2 を押す。

モード番号0を確定します。項目番号入力待ちの状態になります。



- 3 () を押す。

項目番号を88にします。



- 4 を押す。

累計価格別売上個数の確認項目になります。
価格と累計売上個数(上位2桁, 下位4桁)
を交互に表示します。



- 5 () を押す。

つぎの販売価格に変わります。
販売価格の低い順に表示します。



- 6 を押す。

待機状態に戻ります。



↓ (例:150円)

※ : 点滅表示

補 足

- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。
- 価格数は最大10価格まで設定できます。
- 価格の桁数によって価格の表示はつぎの通りとなります。

90円るとき : (Pのつぎにブランク)

120円るとき : (ブランクなし)

1110円るとき : (P表示なし)

- 手順5で現在設定していない価格でも、過去に設定してあった価格データはクリアするまで表示します。

3. 4 オールクリア操作



設定されているデータをクリアして、初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

- 1 **モード** **スタート** **ストップ** を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



- 2 **書込み** を押す。

モード番号 0 を確定します。項目番号入力待ちの状態になります。



- 3 **アップ** (**ダウン**) を押す。

項目番号を 99 にします。



- 4 **書込み** を押す。

オールクリア操作のモードに変わり、暗証番号入力待ちの状態になります。



- 5 **アップ** (**ダウン**) を押す。

暗証番号の最上位桁を入力します。

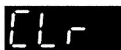


- 6 **書込み** を押す。

つぎの桁の入力待ち状態になります。



- 7 手順 5, 6 を繰り返して暗証番号を最下位桁まで入力し、**書込み** を押すとオールクリアされます。



- 8 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

* : 点滅表示

補 足


* : カースルの位置を表わします。
実際に表示はされません。

3. 5 コラムセレクト配線パターン切替の設定・確認



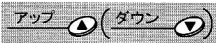
モード
スタート
ストップ
1-01

コラムセレクト配線とは選択ボタンを押すと、どのコラムが動作するかボタンとコラムの関連付けをいいます。あらかじめコラムセレクトの配線をパターンとして設定し、一括で変更します。パターンは最大2種類設定できます。

1  を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



2  を押す。

モード番号を1にします。押し続けると早く変わります。



3  を押す。

手順2で選択したモード番号1を確認します。項目番号入力待ちの状態になります。



4  を押す。

コラムセレクト配線パターン切替の設定項目になり、現在設定されているパターン番号を表示します。



(例1:パターン1)

5  でパターン番号を変更する。



6  を押す。

手順5で選択したパターン番号を確認します。



7  を押す。

待機状態に戻ります。

* : 点滅表示

補 足

- コラムセレクト配線には「パターン1」、「パターン2」、「パターン3」、「パターン4」、「出荷時パターン」の5つのパターンがあります。通常はパターン1, 2, 3, 4を季節毎に切り換えるなどしてお使いください。
- 表示内容と設定範囲

1	:	パターン1 (夏)
2	:	パターン2 (冬)
3	:	パターン3 (春)
4	:	パターン4 (秋)
99	:	出荷時パターン (暗証番号設定)
- パターンの切換えはモード操作でおこないます。このうち「出荷時パターン」に切り換えるときは、暗証番号が必要です。

3. 6 スクールタイマ時間帯の設定・確認



販売時間帯（一日あたり最大7回）の設定・確認をします。
 スクールタイマとは、学校などで休み時間だけ、自動販売機を使用できるように販売時間帯を設定する機能をいいます。

スクールタイマ時間帯の設定は、一日あたり最大7回、この最大7回の設定パターンをA・B・Cの最大3種類記憶することができます。

1 **モードスタートストップ** を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



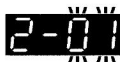
2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

モード番号を2にします。押し続けると早く変わります。



3 **書込み** を押す。

手順2で選択したモード番号2を確認します。項目番号入力待ちの状態になります。



4 **書込み** を押す。

スクールタイマ時間帯の設定項目になります。「A 1」はAパターンの1回目の販売可能時間帯を示します。

「A 1」の時間帯を設定する場合は、もう一度 **書込み**

を、別の時間帯を設定する場合は、 **アップ** (**ダウン**) を押します。



(例 A1:A1パターンの)

5 **アップ** (**ダウン**) を押す。

別の時間帯に移ることができます。



(例 A2:A1パターンの2回目)

6 **書込み** を押す。

手順5で選択の時間帯を確認します。デジタル表示器は販売開始時刻(時)の入力待ちになり、上2桁の数字が点滅します。



7 **アップ** (**ダウン**) を押す。

販売開始時刻(時)を入力します。



(例: 8時)

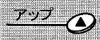
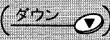
8 **書込み** を押す。

手順7で入力の販売開始時刻(時)が確定します。(分)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の下2桁が点滅します。



※ : 点滅表示

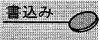
3. 6 スクールタイム時間帯の設定・確認

9  () を押す。

販売開始時刻(分)を入力します。

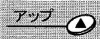
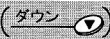


(例: 8時15分)

10  を押す。

手順9で入力の販売開始時刻(時・分)が確定します。販売終了時刻(時)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の上2桁が点滅します。

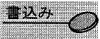


11  () を押す。

販売終了時刻(時)を入力します。

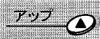
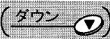


(例: 8時)

12  を押す。

手順11で入力の販売終了時刻(時)が確定します。(分)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の下2桁が点滅します。

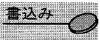


13  () を押す。

販売終了時刻(分)を入力します。



(例: 8時45分)

14  を押す。

「R2」の販売可能時間帯の設定が完了です。続いて「R3」の設定に移ります。

(Aパターン2回目の販売可能時間帯 8 : 15 ~ 8 : 45)

同様の手順でA~C各パターンの1~7回目までの販売可能時間帯を必要に応じて設定してください。



※ : 点滅表示

15  を押す。

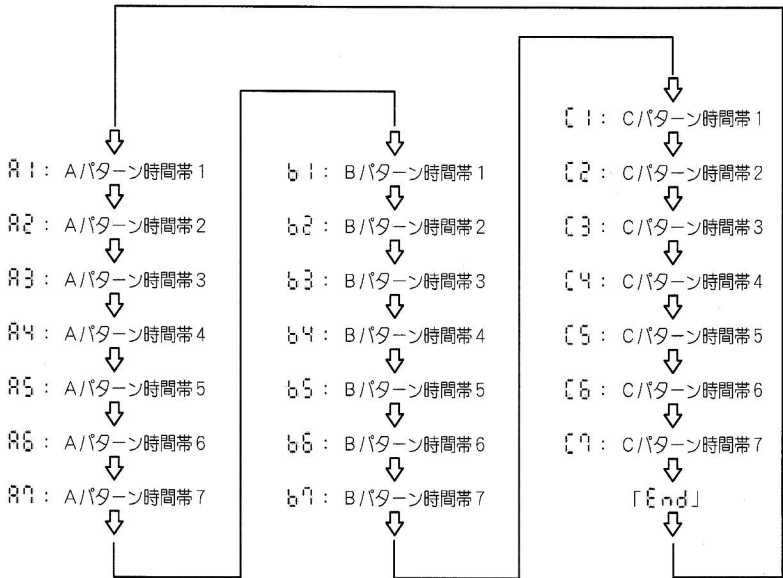
待機状態に戻ります。

補足

1. スクールタイム時間帯を設定した後、3~5ページ「スクールタイム曜日別パターンの設定・確認」において、A、B、Cの各パターンに対応する曜日を設定することで、自販機を特定の時間帯だけ販売可能にすることができます。
2. スクールタイム時間帯の設定範囲は、00時00分~23時59分です。
3. 手順4の状態から 終了 ボタンを押すまでの間、全ての選択ボタンの販売可能ランプと売切ランプが点灯します。このとき、選択ボタンを押すとランプが消灯し、そのコラムは、スクールタイム対象外(常時販売)となります。

3.6 スクールタイム時間帯の設定・確認

4. スクールタイム時間帯の表示（設定）順序



5. 最後（最初）の時間帯まで表示すると「[End]」を表示し、もう一度 **アップ** (▲) (**ダウン** (▼)) を押すと、最初（最後）の時間帯に戻ります。

点検

6. 手順6～12の間で **クリア** (○) を押すと、該当する時間帯の開始時間および終了時間が共にクリアされ、「----」を表示します。つぎの時間帯の表示にかわります。

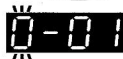
3.7 スクールタイム曜日別パターンの設定・確認

販売時間帯（一日あたり最大7回、最大3パターン）を適用する曜日を設定します。



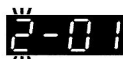
1 **モードスタート/ストップ** を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



2 **アップ** (**ダウン**) を押す。

モード番号を2にします。押し続けると早く変わります。



3 **書込み** を押す。

手順2で選択したモード番号2を確認します。



4 **アップ** (**ダウン**) を押す。

項目番号を2にします。



5 **書込み** を押す。

スクールタイム曜日別パターン設定項目になります。
[例：1(日曜日)：0(常時販売)]



6 **アップ** (**ダウン**) を押す。

パターンを入力します。



(例 1A:日曜日Aパターン)

7 **書込み** を押す。

1(日曜日)のパターンを確認します。デジタル表示器につき
の曜日番号2(月曜日)とパターンを表示します。



* : 点滅表示

8 パターンを設定する。

手順6, 7を繰り返して1(日曜日)から7(土曜日)の曜日までのパターンを設定してください。

9 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

- 最後の時間帯まで表示すると「E n d」を表示し、もう一度 **書込み** を押すと、最初の曜日に戻ります。
- スクールタイム曜日の番号と表示順序
→ 1(日曜日)→2(月曜日)→3(火曜日)→4(水曜日)→5(木曜日)→6(金曜日)→7(土曜日)→「E n d」→
- パターン表示と内容

□	: パターン設定なし	⊘	: Aパターン時間帯で販売
⊘	: Bパターン時間帯で販売	□	: Cパターン時間帯で販売
- スクールタイム時間帯の設定をしたときは、本設定を必ずおこない、各曜日A, b, Cいずれかのパターンを設定してください。「パターン設定なし」の場合は、A, b, Cに設定された時間帯の全ての時間帯で販売します。いずれかのパターンで販売可能な時間帯があれば販売可能とします。

3. 8 蛍光灯節電時間帯の設定・確認



蛍光灯を節電したい時間帯の設定・確認をします。

- 1 **モードスタートストップ** を押す。
モード番号入力待ちの状態になります。
- 2 **アップ** (**ダウン**) を押す。
モード番号を2にします。押し続けると早く変わります。
- 3 **書込み** を押す。
手順2で選択したモード番号2を確認します。項目番号入力待ちの状態になります。
- 4 **アップ** (**ダウン**) を押す。
項目番号を3にします。
- 5 **書込み** を押す。
蛍光灯節電時間帯の設定項目になり、節電開始時刻(時)の入力待ち状態になります。
- 6 **アップ** (**ダウン**) を押す。
節電開始時刻(時)を入力します。
- 7 **書込み** を押す。
手順6で入力した節電開始時刻(時)が確定します。(分)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の下2桁が点滅します。
- 8 **アップ** (**ダウン**) を押す。
節電開始時刻(分)を入力します。(22:15節電開始)

(例 2215:22時15分)
- 9 **書込み** を押す。
手順8で入力した節電開始時刻(時・分)が確定します。節電終了時刻(時)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の上2桁が点滅します。
- 10 **アップ** (**ダウン**) を押す。
節電終了時刻(時)を入力します。

(例: 5時)

※ : 点滅表示

3. 8 蛍光灯節電時間帯の設定・確認

11 **書込み** を押す。



手順10で入力した節電終了時刻(時)が確定します。節電終了時刻(分)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の下2桁が点滅します。

12 **アップ** (**ダウン**) を押す。



節電終了時刻(分)を入力します。(5 : 30 節電終了)

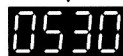
(例: 5時30分)

13 **書込み** を押す。

節電時間帯の設定が完了し、項目を表す「2-03」と「節電開始時刻」、「節電終了時刻」を順に表示します。



ここで、もう一度 **書込み** を押すと、手順5の状態に戻ります。



14 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

※ : 点滅表示


補足

1. 設定できる時間の範囲は、00時00分～23時59分です。
2. 節電開始時刻と節電終了時刻を同一時刻に設定すると、節電はあきません。

3.9 圧縮機節電時間帯の設定・確認


圧縮機を節電したい時間帯の設定・確認をします。

モード
スタート
ストップ
2-04

- 1  を押す。


モード番号入力待ちの状態になります。



- 2  を押す。


モード番号を2にします。押し続けると早く変わります。



- 3  を押す。


手順2で選択したモード番号2を確認します。項目番号入力待ちの状態になります。



- 4  を押す。


項目番号を4にします。



- 5  を押す。

圧縮機節電時間帯の設定項目になります。節電開始時刻(時)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の上2桁が点滅します。




- 6  を押す。

節電開始時刻(時)を入力します。

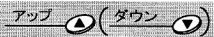


(例:22時)

- 7  を押す。

手順6で入力した節電開始時刻(時)が確定します。(分)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の下2桁が点滅します。



- 8  を押す。

節電開始時刻(分)を入力します。(22:15節電開始)

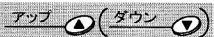


(例 2215:22時15分)

- 9  を押す。

手順8で入力した節電開始時刻(時・分)が確定します。節電終了時刻(時)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の上2桁が点滅します。



- 10  を押す。

節電終了時刻(時)を入力します。



(例:5時)

3.9 圧縮機節電時間帯の設定・確認

11 **書込み** を押す。

手順10で入力した節電終了時刻(時)が確定します。節電終了時刻(分)の入力待ち状態になり、デジタル表示器の下2桁が点滅します。



12 **アップ** (**ダウン**) を押す。

節電終了時刻(分)を入力します。(5 : 30 節電終了)

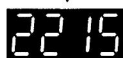


(例: 5時30分)

13 **書込み** を押す。

節電時間帯の設定が完了し、項目を表す「2-04」と「節電開始時刻」、「節電終了時刻」を順に表示します。

ここで、もう一度 **書込み** を押すと、手順5の状態に戻ります。



※ : 点滅表示

14 **終了** を押す。

待機状態に戻ります。

補足

1. 設定できる時間の範囲は、00時00分~23時59分です。
2. 節電開始時刻と節電終了時刻を同一時刻に設定すると、節電はおこないません。

3. 10 デジタル表示器のスクリーンセーバ設定・確認



デジタル表示器のスクリーンセーバの設定・確認をします。

- 1 を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。



- 2 () を押す。

モード番号を 1 にします。押し続けると早く変わります。



- 3 を押す。

手順 2 で選択したモード番号 1 を確認します。項目番号入力待ちの状態になります。



- 4 () を押す。

項目番号を 3 4 にします。



- 5 を押す。

デジタル表示器のスクリーンセーバの設定項目になります。



- 6 () を押す。

スクリーンセーバのパターンを設定します。



- 7 を押す。

手順 6 で設定したスクリーンセーバのパターンを確認します。



- 8 を押す。

待機状態に戻ります。

※：点滅表示

補 足

1. デジタル表示器のスクリーンセーバのパターンはつぎの通りです。

0：スクリーンセーバ表示をしない

1：パターン 1 を表示



2：パターン 2 を表示



3：パターン 3 を表示



4：パターン 4 を表示



3. 11 蛍光灯自動点滅器／ブザー音量の設定・確認



蛍光灯自動点滅器の感度、ブザーの音量の設定・確認をします。

- 1 **モード** を押す。
モード番号入力待ちの状態になります。
- 2 **アップ** (**ダウン**) を押す。
モード番号を3にします。押し続けると早く変わります。
- 3 **書込み** を押す。
手順2で選択したモード番号3を確認します。項目番号入力待ちの状態になります。
- 4 **アップ** (**ダウン**) を押す。
項目番号を21にします。
- 5 **書込み** を押す。
蛍光灯自動点滅器の感度、ブザーの音量の設定項目になります。
- 6 **アップ** (**ダウン**) を押す。
データを変更します。
- 7 **書込み** を押す。
手順6で設定した2桁目のデータが確定します。
- 8 **アップ** (**ダウン**) を押す。
データを変更します。
- 9 **書込み** を押す。
手順8で設定した1桁目のデータが確定します。
- 10 **終了** を押す。
待機状態に戻ります。

* : 点滅表示

3. 11 蛍光灯自動点滅器／ブザー音量の設定・確認

補足

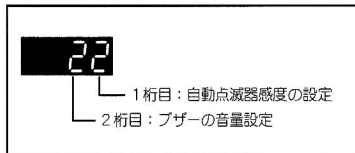
1. 設定の内容はつぎの通りです。

(1) 1桁目は蛍光灯自動点滅器の感度を設定します。

- 0 : 遅い
- 1 : 標準
- 2 : 早い

(2) 2桁目はブザーの音量の設定をします。

- 0 : 切
- 1 : 小
- 2 : 大



売上データは、設定条件や項目によってクリアやカウントができない場合があります。
つぎの表でご確認ください。

4.1 コラム別売上クリア操作不可の場合

クリアおよび カウント条件 売上データの 項目	ク リ ア 条 件								カ ウ ン ト 条 件									
	トータル売上金額	トータル売上本数	テスト販売数	ルーレット合計	割引合計金額	割引合計本数	コラム別/一斉	グループ別/一斉	価格別/一斉	累計/一斉	補給数リセット	コイン販売	テスト販売	チエック販売	当たり販売	フリーペンド	カード販売 P R	ID簡易 販売
トータル売上金額	○	○					○					◎					○	○
トータル売上本数	○	○					○					○				○	○	○
グループ別売上本数								○				○				○	○	○
価格別売上本数									○			○				○	○	○
テスト販売数			○										○					
R L T 当たり金額				○											○			
R L T 当たり本数				○											○			
割引合計金額					○	○						△					○	○
割引合計本数					○	○						△					○	○
累計売上金額									○			◎					○	○
現金売上金額(累計)									○			◎						
現金以外売上金額(累計)									○								○	○
累計売上本数									○			○				○	○	○
現金売上本数(累計)									○			○						
現金以外売上本数(累計)									○								○	○
コ ラ ム 別	売 上	○	○				○					○					○	○
残 数												※	○	○	○	○	○	○
補 給 数												○	○	○	○	○	○	○

イ) ◎は割引販売時は割引後の金額をカウントする。

ロ) △は割引販売時のみカウントする。

ハ) ※は満杯収容数にプリセット。

ニ) モータおよびソレノイドでの2回動作モードによる売上数は2回動作分で1カウントする。

ホ) 交互販売時、コラム別集計はペンドしたコラムでカウントされる。

ヘ) 上記カウント条件にて、販売コラムの補給数はカウントアップし、残数はダウンする。

ト) R L T : ルーレット P P : プリペイドカード R : リセット

4. 2 コラム別売上クリア操作可能な場合

クリアおよび カウント条件 売上データの 項目	ク リ ア 条 件							カ ウ ン ト 条 件											
	トータル売上金額	トータル売上本数	テスト販売数	ルレット合計	割引合計金額	割引合計本数	コラム別/一斉	グループ別/一斉	価格別/一斉	累計/一斉	補給数リセット	コイン販売	テスト販売	チエック販売	当たり販売	フリーバンド	カード販売		
																	PR	ID	簡易
トータル売上金額	○	○										◎					○	○	
トータル売上本数	○	○										○				○	○	○	
グループ別売上本数								○				○				○	○	○	
価格別売上本数									○			○				○	○	○	
テスト販売数			○										○						
R L T 当たり金額				○											○				
R L T 当たり本数				○											○				
割引合計金額					○	○						△					○	○	
割引合計本数					○	○				○		△					○	○	
累計売上金額									○			◎					○	○	
現金売上金額(累計)									○			◎							
現金以外売上金額(累計)									○								○	○	
累計売上本数									○		○					○	○	○	
現金売上本数(累計)									○		○								
現金以外売上本数(累計)									○							○	○	○	
コ ラ ム 別	売	上				○						○				○	○	○	
	残	数									※	○	○	○	○	○	○	○	
	補	給	数								○	○	○	○	○	○	○	○	

イ) ◎は割引販売時は割引後の金額をカウントする。

ロ) △は割引販売時のみカウントする。

ハ) ※は満杯収容数にプリセット。

ニ) モータおよびソレノイドでの2回動作モードによる売上数は2回動作分で1カウントする。

ホ) 交互販売時、コラム別集計はバンドしたコラムでカウントされる。

ヘ) 上記カウント条件にて、販売コラムの補給数はカウントアップし、残数はダウンする。

ト) R L T : ルレット P P : プリペイドカード R : リセット

5

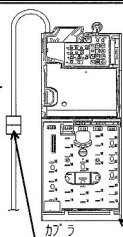
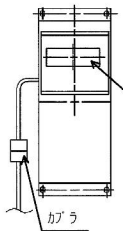
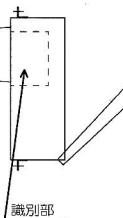
故障コードとその内容

点検

クリア

故障が発生すると、リモコンの点検ランプが点滅します。点検ランプが点滅したときは、**点検クリア**を押してください。
デジタル表示器に故障コードが表示されます。故障の内容をつぎの表で確認して対処してください。

5.1 故障コード一覧表

故障コード	故障名	故障内容	解除方法
10	コインメカニズム 通信異常	コインメカニズムが正常に通信をおこなっていません	 <p>コインメカニズムのカブラが接続されているか点検してください (カブラはずれ確認)</p> <p>払い出し通路にコインがつまっていないか点検してください (払い出し硬貨つまり確認後、リセットスイッチをOFF/ONしてください)</p>
16	コイン払い出し不良	コインつまりが発生しています	<p>払い出し通路</p>
71	ビルバリデータ部 通信異常	ビルバリが正常に通信をおこなっていません	 <p>ビルバリのカブラが接続されているか点検してください (カブラはずれ確認)</p>
80	紙幣つまり	紙幣つまりが発生しています	<p>紙幣投入口</p> <p>紙幣投入口で紙幣がつまっていないか点検してください (紙幣つまり確認)</p>
82	紙幣金庫満杯	ビルバリの紙幣収納金庫が満杯になっています	 <p>紙幣収納金庫内の紙幣を回収してください (紙幣収納金庫満杯確認)</p>
84	識別部異常 (ビルバリデータ)	紙幣識別部が故障しています	<p>紙幣収納金庫</p> <p>紙幣がつまっていないか点検してください (紙幣つまり確認)</p>
86	紙幣収納金庫 開きっ放し (ビルバリデータ)	ビルバリの紙幣収納金庫のフタが開きっ放しになっています	<p>識別部</p> <p>ビルバリの紙幣収納金庫のフタを閉じてください</p>

5. 1 故障コード一覧表

故障コード	故障名	故障内容	解除方法
1 1	¥10コイン信号出放し	電源投入時または販売動作終了後、信号が入力し放しです	コインアクセプタ内のコインつまりを調べ、つまっているコインアクセプタを点検、交換してください。 (信号消滅後、自動復帰)
1 2	¥50コイン信号出放し		
1 3	¥100コイン信号出放し		
1 4	¥500コイン信号出放し		
1 5	返却スイッチ異常		
1 7	セーフティスイッチ異常	つり銭カセット部が正しく装着されていません	つり銭カセット部を正しく装着してください
1 8	払い出し確認スイッチ異常	コイン払い出し確認スイッチが異常です	コインがつまっていないか調べ、つまっているコインを取り除いてください
1 9	アクセプタ異常	コインアクセプタに異常があるか、またはコインアクセプタが正しく装着されていません	コインアクセプタを交換してください またはコインアクセプタの装着状態を調べ、正しく装着してください
2 0	¥10エンプティスイッチ異常	コインメカニズム内にコインが2 0枚以上あるが、1回投入してもつり銭無しを表示しています	コインメカニズムを交換してください
2 1	¥50エンプティスイッチ異常		
2 2	¥100エンプティスイッチ異常		
2 3	¥500エンプティスイッチ異常		
2 4	コインメカニズム 金庫満杯信号出放し	金庫満杯信号がコインつまりで異常になっています	コインのつまりを取り除き、電源を再投入してください
2 5	¥10キャッシュオーバー フロー信号出放し	¥10オーバーフローセンサでコインがつまっています	
2 6	¥50キャッシュオーバー フロー信号出放し	¥50オーバーフローセンサでコインがつまっています	
2 7	¥100キャッシュオーバー フロー信号出放し	¥100オーバーフローセンサでコインがつまっています	
2 8	¥500キャッシュオーバー フロー信号出放し	¥500オーバーフローセンサでコインがつまっています	
3 7	搬出モータ回らず (チェーンラック他)	搬出モータが起動しません	
3 8	搬出モータロック (チェーンラック他)	搬出モータがロックしています	
5 0	時計データ異常	時計データが正しくありません (電源投入時、待機中)	現在時刻(年・月・日・時・分)を再設定してください
5 1	メモリデータ異常	メモリデータが正しくありません (停電時、メモリデータのバックアップができません)	・設定データをチェックし異常データがあれば再設定してください ・電池の電圧をチェックし、低ければ交換してください
5 4	選択ボタンクロス 配線未設定	選択ボタンクロス配線の設定がされていない選択ボタンがあります	選択ボタンクロス配線を正しく再設定してください
6 0	通信ラインショート	メインコントロールボックス側送信ラインが1秒以上“LOW”になります	メインコントロールボックスを交換してください(通信回復により、自動復帰)
6 1	扉スレーブボード 通信異常	扉スレーブの通信が正常におこなわれません(無応答、受信データ異常)	V T S信号ライン(8 Pカブラ)と扉スレーブの接続をチェック、または扉スレーブを交換してください

5. 1 故障コード一覧表

故障コード	故障名	故障内容	解除方法
62	搬出スレーブボード 通信異常	搬出スレーブの交信が正常におこなわれ ません（無応答、受信データ異常）	VTS信号ライン（8Pカブラ）と搬出ス レーブの接続をチェック、または搬出ス レーブを交換してください
77	冷却加熱スレーブ 通信異常	冷却加熱スレーブの交信が正常におこな われません（無応答、受信データ異常）	VTS信号ライン（8Pカブラ）と冷却加 熱スレーブの接続をチェック、または冷 却加熱スレーブを交換してください
81	紙幣払い出し異常	紙幣払い出し機構に異常があります	紙幣つまりをチェックし、電源を再投入 してください
83	スタッカ異常	紙幣つまり等でスタッカ部の収金動作が できません	スタッカ部の紙幣つまりを取り除き、電 源を再投入してください
85	セーフティスイッチ 異常 (ビルバリデータ)	ビルバリデータ内部が故障しています	・ビルバリデータ内部を点検してくださ い ・ビルバリデータを交換してください
150	IC選択ボタン未設定	ISS選択ボタンが設定されていません	ISS選択ボタンの設定をおこなってくだ さい
151	IC選択ボタン異常	ISS選択ボタンが異常になっています	ISS選択ボタンの点検・交換をし、再 設定してください
230	商品出ず (商品リフタ)	商品すりぬげが発生しリトライ動作を3 回おこなっても商品が取出口に搬出され ない現象が2回続けて起きました	・つまった商品を取り除き、電源を再投 入して扉を開閉してください ・商品リフタを点検交換してください
231	商品出ず全停止 (商品リフタ)	商品出ず故障（230）が3回連続して 発生しました	・つまった商品を取り除き、電源を再投 入して扉を開閉してください ・商品リフタを点検交換してください
232	商品リフタロック	商品リフタモータが動作しない、または ロックして途中で停止します	モータロックの原因を取り除き、電源を 再投入して扉を開閉してください
250	冷却/加熱設定異常	庫内の冷却/加熱設定の組み合わせで禁 止されているものが設定されています	冷却/加熱切替スイッチを正しい組み合 わせで再設定してください
251	温度サーミスタ1異常 (左庫内)		・左庫内の温度を確認してください ・左庫内の温度サーミスタを交換してく ださい
252	温度サーミスタ2異常 (左から2番目の庫内)		・左から2番目の庫内の温度を確認して ください ・左から2番目の庫内の温度サーミスタ を交換してください
253	温度サーミスタ3異常 (左から3番目の庫内)	(80℃以上または-20℃以下)になっ ています	・左から3番目の庫内の温度を確認して ください ・左から3番目の庫内の温度サーミスタ を交換してください
254	温度サーミスタ4異常 (左から4番目の庫内)		・左から4番目の庫内の温度を確認して ください ・左から4番目の庫内の温度サーミスタ を交換してください
255	温度サーミスタ5異常 (左蒸発器)	蒸発器の温度サーミスタがショートして いるか、または蒸発器部の温度が異常 (80℃以上)になっています	・左蒸発器部分の温度を確認してくださ い ・左庫内の温度サーミスタを交換してく ださい

5.1 故障コード一覧表

故障コード	故障名	故障内容	解除方法
256	温度サーミスタ6異常 (左から2番目の 蒸発器)	蒸発器の温度サーミスタがショートしているか、または蒸発器部の温度が異常	<ul style="list-style-type: none"> ・左から2番目の蒸発器部の温度を確認してください ・左から2番目の蒸発器部の温度サーミスタを交換してください
257	温度サーミスタ7異常 (左から3番目の 蒸発器)	(80℃以上) になっています	<ul style="list-style-type: none"> ・左から3番目の蒸発器部の温度を確認してください ・左から3番目の蒸発器部の温度サーミスタを交換してください
2342	室外ファンモータ ロック	コンプレッサの室外ファンモータがロックしています	モータロックの原因を取り除き、電源を再投入してください
2362	構造モード異常	構造モードが未設定になっているか、または正しいモード番号に設定されていません	構造モードを再設定してください
2449	上昇開始SWONせず	上昇開始スイッチがONしない	上昇開始スイッチ部を点検してください
2450	内扉フラップスW 異常	内扉フラップススイッチがONしない	内扉フラップススイッチ部を点検してください
2451	取出口位置SWON せず	取出口位置スイッチがONしない	取出口位置スイッチ部を点検してください
2452	搬出検知SWONせず	搬出検知スイッチがONしない	搬出検知スイッチ部を点検してください